

NO	1	
タイトル	向羽黒山城見学	
分類	観光ガイド	
ご利用料金	無料	
お申込先	会津美里町インフォメーションセンター 電話：0242-56-4882	
講師		
会場	向羽黒山城跡	

体験メニュー

- ①二の丸、御茶屋場跡での案内（大型バス不可）
会津盆地と大川ライン清流、磐梯山や飯豊山、会津鶴ヶ城が一望できる大パノラマの二の丸や御茶屋場跡にて、向羽黒山城跡のガイドを行います。
- ②遺構散策
遺構散策しながら、遺構についてのガイドを行います。
- ③遊歩道散策とネイチャー体感
遊歩道を散策しながら、森の案内人による森林浴を体感していただきます。
また、森林浴を行いながら、向羽黒山城跡探訪も行います。

会津美里町からの一言

■向羽黒山城跡(国指定史跡)
 葦名盛氏が1561年から1568年までの8年間を費やし、最後の砦として築く。平坦地から約190m高い標高408mの山頂から、東西約1.4km、南北約1.5kmの範囲で、面積は50.57haとなり、葦名盛氏以降、伊達政宗、蒲生氏郷、上杉景勝が改修を重ねている。
 上杉景勝時代(天地人)は、慶長3年、越後から上杉景勝が若松城に入り、向羽黒山城を大幅に手を加えた。1600年の徳川家康の会津征伐では、最後の砦で迎え撃つ最終的な拠点として考えた。